

令和7年度 子どもと知事のわくわく交流会が開催されました！

日時:7月30日(水) 会場:敦賀市こどもの国



岡崎会長の挨拶でスタートです。



池澤敦賀市副市長より歓迎のことばをいただきました。



国際ソロプチミスト福井 白崎会長より目録が贈呈されました。



福井大学の松尾先生による「放射線のおはなし」を聞きました。目に見えない放射線を測定器で確認し、空気中にも放射線が存在していることを学びました。知事さんも積極的に子どもたちと交流していました。



「原子力の科学館あっとほうむ」石原さんのご指導の下、子どもたちは「万華鏡づくり」に挑戦しました。大きさの違う紙コップを利用したもので、「こんなに簡単に万華鏡が作れるなんてすごい」という声もあがっていました。知事さんも子どもたちといっしょに挑戦していました。



知事さんからの記念品贈呈です。
知事さんが子どもたちに記念品を
紹介しています。



知事さんからの記念品に対して、
児童代表がお礼のことばを述べて
います。

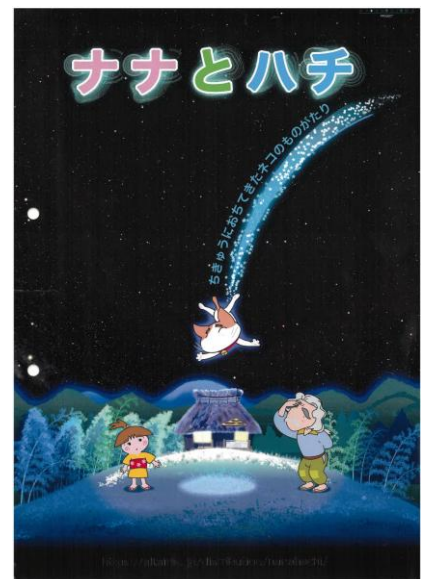


知事さんから子どもたちに励ま
しのことばをいただきました。



プラネタリウム室への出入口です。

プラネタリウムでは敦賀の一日の空、その後、地球に落ちて
きたネコの物語「ナナとハチ」が上映されました。ゴンロクじ
いさんと、10歳の女の子ナナのところへ宇宙からネコが落ちて
きました。名前はハチ。ハチは時折出かけては空に飛び出し、宇
宙をかけめぐるのです。ある日いつものように帰ってみると、ナナは17歳になっていました。
二人と一匹は仲良く暮らしていましたが、やがて悲しい別れの時がやってきます。ちょっぴり切な
い時間の不思議が織りなす昔ばなしでした。



長谷川副会長による閉会式での挨拶を終え、令和7年度「子どもと知事のわくわく交流会」が終了しまし
た。関係各位のご協力をいただき何とか終了することができました。本当にありがとうございました。